

炭鉱関連施設公開!

戦後の日本を支えた石炭産業の中で、昭和38年に建設され平成6年の閉山まで31年間稼動していた東洋一の風貌を残す住友赤平立坑櫓をはじめとする炭鉱関連施設を下記の期間一般公開します。普段見ることのできない施設を見学し、赤平の歴史と活動家の思いから赤平の未来を感じてください。

※今後、老朽化のため公開が厳しくなると考えられますので、この貴重な機会をお見逃しなく!

公開日／平成22年

10月10日(日)・11日(祝)

午前9時～午後4時(立坑公開は時間帯が決まっております。)

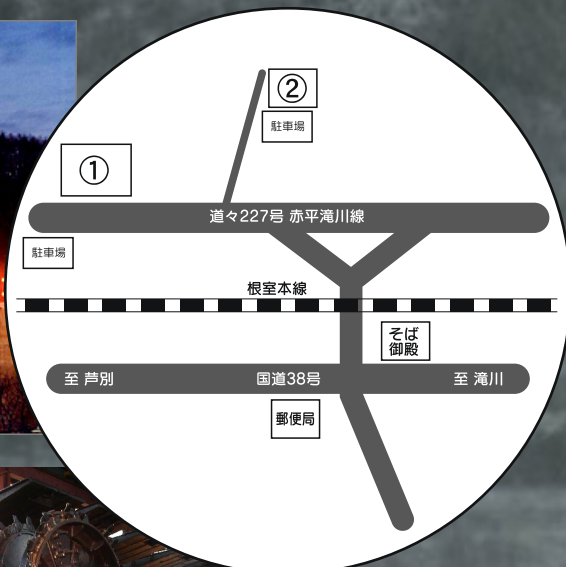
～公開施設～

① 住友赤平炭鉱 立坑櫓

1日2回、下記の時間にガイド付きで公開します。

●公開時間 10日・11日●
1回目／10時 2回目／13時

※参加希望者は上記時間までに立坑前に集合して下さい。



② 住友赤平炭鉱 自走柙工場

公開期間中はいつでも入場出来ます。坑内で使われていた機械類を展示しています。実際動かして体験できる機械もあります。



同時開催
炭鉱写真展

道内在住のアマチュアカメラマンが撮影した炭鉱遺産や関連風景の写真展。
会場／自走柙工場 期間／公開期間中

秋の清々しい空気の中
赤平フットパスコースを歩いてみませんか?

“ガイドクラブTANtan”が選定した赤平フットパスコースを歩きます。
日時／10月10日(日)・11日(月)
AM10:00～赤平市交流センターみらい スタート

主催：空知産炭地活性化事業実行委員会
共催：赤平コミュニティガイドクラブTANtan
協力：NPO法人「炭鉱の記憶推進事業団」

お問合せ
090-3118-4352
大橋まで